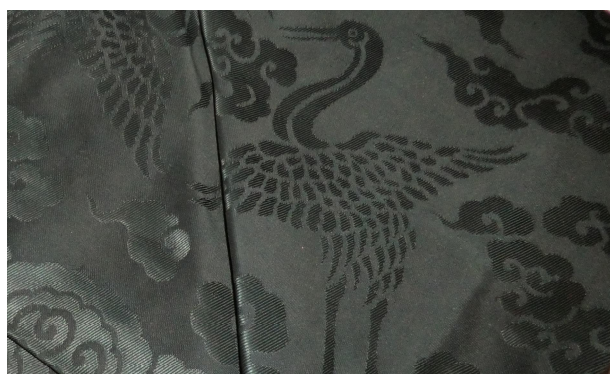
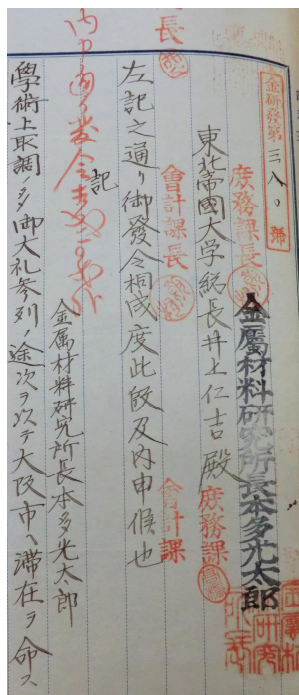
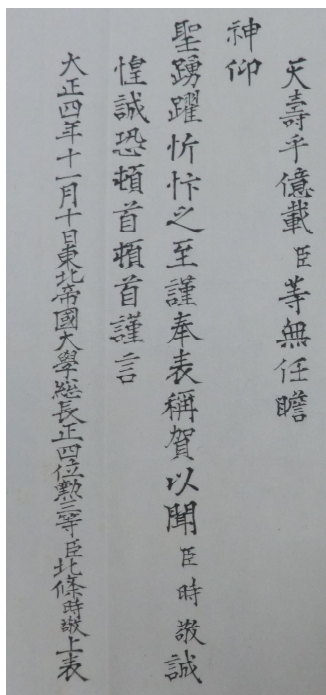


大正・昭和のはじまり と東北帝国大学



今年は「令和」がはじまります。東北帝国大学は、明治40(1907)年創立されました。「大正」がはじまる時、「昭和」がはじまる時、大学は、大学関係者は、何を行っていたのでしょうか。大学の記録や儀礼に用いられた装束等を展示・紹介します。

7月に史料館企画展示「西田幾多郎と東北大学ゆかりの人々」を開催します。西田の師でもあった北條時敬(1858-1929)は大正天皇大礼時の総長でした。あわせて御覧下さい。また、昭和天皇大礼の際に本多光太郎(1870-1954・当時金属材料研究所長・後に東北帝国大学総長)は行事に参加のかたわら研究活動も行っていました。個人の多彩なあり方も注目点です。



※写真は北條総長御大典上表文 大正4年11月・届出書綴 自大正15年至昭和4年・装束の一部
資料保護のため、期間中原資料と写真の入れ替えを行います。

東北大学史料館

<http://www2.archives.tohoku.ac.jp>

仙台市青葉区片平2-1-1

東北大学片平キャンパス内

電話 022-217-5040

開館日 月曜日-金曜日(祝日を除く)

開館時間 10:00-17:00